



印刷労連「連合3.8国際女性デー」 促進全国集会

2025年3月8日(土)東京・TKP ガーデンシティPREMIUM 品川高輪口にて、印刷労連「連合3.8国際女性デー」促進全国集会が開催(オンライン併催)され、全国の地方協議会および構成組織より、女性役員また各リーダー総勢34名が参加しました。

佐々木ジェンダー平等推進委員の開会の辞から始まり、冒頭佐藤委員長より春闘の状況も含めてご挨拶をいただきました。その後、3月6日に開催された、連合「2025春季生活闘争 3.8国際女性デー全国統一中央集会」の報告を村田ジェンダー平等推進委員より、次に矢澤ジェンダー平等推進委員、大浦ジェンダー平等推進委員からは印刷労連のジェンダー平等推進計画および進捗状況の説明について報告がありました。

今回の集会には、連合関係の調査を実施している労働調査協議会より主任調査研究員の後藤嘉代氏にお越しいただき、「データから見る女性の労働組合への参画について」と題してご講演をいただきました。その後、講演でいただいた内容をもとに、グループディスカッションを実施し、各グループより発表、質疑応答を行いました。発表には、グループごとに後藤様からのコメントをいただき、皆で考え合う貴重な時間となりました。

今、春闘においては育児・介護休業法の改正も伴い、労働諸条件においてもジェンダー平等に関わる要求が増えています。引き続き、全構成組織、地方協議会と連携しながらより良い職場環境を目指し、取り組みを進めてまいります。

グループディスカッションについて

【テーマ】

1. 日本におけるジェンダー平等の現状
2. 労働組合の男女平等の取り組み
3. 組合役員の意識からみた女性参画



ジェンダー平等4コマ

～マジカルバナナ～



第一回ブロック会議が

2025春季生活闘争に向け、北海道ブロック、東日本ブロック、中日本ブロック、西日本ブロックの4ブロック会議が開催されました。今号では全国の各ブロックの様子を掲載します。

北海道ブロック会議



東日本ブロック会議



2025春季生活闘争 連合全国一斉アクション2.27中央集会
賃上げの社会的な醸成をはかる取り組みとして連合が開催している中央集会と集会後のアクションデモに参加しました。



各地で開催されました！

西日本ブロック会議



中日本ブロック会議



中日本ブロック 研修会

中日本ブロック会議では、毎年研修会を同時に開催し、構成組織の学びの機会や、意見交換の機会としても活用しています。

今回のセミナーは「伝え方・聴き方から見つけよう満足納得のコミュニケーション」というテーマで、j.union 株式会社の岡本 悠希氏よりご講演をいただきました。

生きるうえで、周囲の人とコミュニケーションをとることは必要不可欠です。ですが、今、コミュニケーションに難しさを感じる人が多くなっています。

本セミナーでは、「上手な聴き方」や「上手な伝え方」などのコミュニケーションスキルを身につけるために、具体的な職場や家庭での事例や、簡単なグループワークや心理チェックを交えながら、スキルを学びました。自分自身を振り返り、日常のコミュニケーションのストレスを取り除く方法を学ぶことができました。



2025 春季生活闘争 3.8 国際女性デー全国統一行動 中央集会

2025年3月6日(木)東京・有楽町よみうりホールにて、連合2025春季生活闘争 3.8国際女性デー全国統一行動中央集会が開催され、印刷労連からはジェンダー平等推進委員会のメンバー5名が会場参加しました。冒頭、連合芳野友子会長からは、「春季生活闘争は、賃上げはもちろん、労働条件や職場環境の改善・向上を行う重要な機会であり、一人ひとりが、声を上げ、行動することで間違いなく世の中は変えられる。誰もが多様性を認め合い、互いに支え合う、公正な職場・社会の実現に取り組んでいこう」と訴えられました。基調提起では「2025春季生活闘争ジェンダー平等の推進、多様性を認め合う社会の実現に向けた取り組み」について、小原成朗総合政策推進局長よりいただき、基調講演として、U Aゼンセンの永島智子会長より、「リーダーに期待すること～他人を変えることは難しい 自分はいつでも変えられる～」と題してご講演いただきました。続いて、好事例紹介として2組織から報告を受け、最後に集会アピール(案)を提起し、満場の拍手により採択されました。印刷労連としても引き続きジェンダー平等の実現を目指し、取り組みを進めてまいりますので、各構成組織・地方協議会のご協力よろしくお願いします。



印刷労連 ジェンダー平等推進座談会 (第1回:東京、第2回:大阪)

2025年2月10日(月)東京・TKP上野駅ビジネスセンターにて、2025年4月11日(金)大阪・コクヨ梅田ライブオフィスにて、印刷労連 ジェンダー平等座談会が開催され、第1回の東京開催17名、第2回の大阪開催18名が参加しました。(写真は大阪開催の様子)

男女平等参画・ジェンダー平等の推進に向けて、構成組織における女性リーダーの育成につなげるために、女性役員または女性組合員、男性役員に参加いただき、労働組合の未来についての共有、職場の課題、健康課題の共有・議論等を行いました。参加者からは、各構成組織の女性活躍の状況や、各社の制度や春闘の労働条件要求の交渉結果などが具体的に共有され、今後の活動の参考になる有意義な議論の場となりました。



編集後記

国際女性デーに合わせて会社でミモザの販売をしていたので、個人的に購入して組合事務所に飾っています。すぐに少ししぼんだのですが、それ以降は長期間キレイな色のまま咲いてくれています。ジェンダー平等の実現も、粘り強く息長く取り組んでいくべき課題だと思っています！

(杉川)

